

11 みえないところに、^め目を^{ひか}光らせよう！

ほとんどの植物は、根が^{しよくぶつ}元気だとすくすく育つけど、よわるとダメになってしまう。

でも、「根っこなんて土のなかだから、^ね見えやしないよ！」って、おもうでしょう？

そこでひつようになるのが、^{かんさつりよく}きみの観察力と^{そうぞうりよく}想像力なんだ。

まいにち^{かんさつ}観察して、ナスの^{エスオーエス}SOSをキャッチしよう！

ドカゴエ^{みず}と水ぎれは、しっばいのもと

ナスをつくるときに、いちばんしっばいしやすいのが、いっぺんに^{ひりょう}肥料をやりすぎてしまうこと（これをドカゴエっていうんだ！）それから水がたりないことだ。

ナスは肥料がすぎだけど、いちどにたくさんやると、根が^ねいっぺんでダメになってしまう。根がダメになると、もう^{げんき}元気にならないから、肥料はすくなめに、なん回かにわけてやろう。それから、ちょっと肥料をやりすぎたかな？とおもったら、水^{みず}をすくなめにしてやるといいよ。



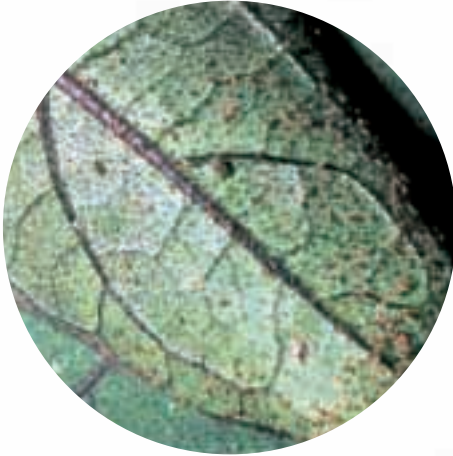
●水^{みず}がたりないと、枝の^{えだ}のびがわるく、さきのほうにいくにつれて葉^はがちいさくなってしまいます。こんなときは、1回にやる水^{みず}の量^{りょう}をふやそう。

●肥料や水がたりなかったり、夜の^{よる}気温^{きおん}が30度ちかくなったり、日^ひのあたる時間^{じかん}がみじかくなると、実^みがなりにくい短^{たん}花^か柱^{ちゅう}花^かがふえて、長^{ちよう}花^か柱^{ちゅう}花^かがへるんだ。



虫の被害 ひがい 空気がかんそうすると、虫がでやすくなるのでちゅういしよう。

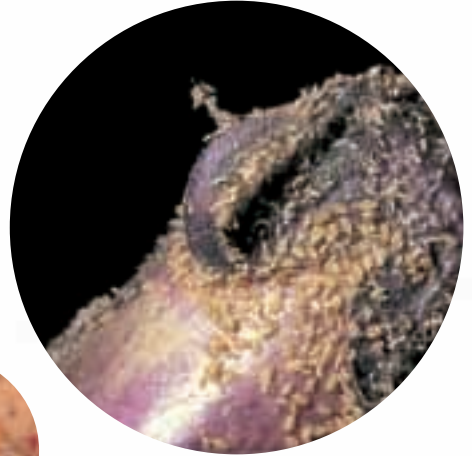
ダニ.....ナスのてっぺんから、
ゆうだち 夕立みたいにじょうろで水をか
けてやる。



デントウムシダマシ.....ようちゅう 幼虫も
せいちゅう 成虫もみつけたら、つかまえて
ころす。



アブラムシ.....ナスの株もとを
ぎん色のシートでおおってやる
と、ハネがあるアブラムシのと
かず んでくる数がへる。



いし

石ナスができたら、とってしまおう ナスはめしべ
に花粉がつかないと、ふつう3~4日のうちに花がおちてしまう。と
ころが花がひらくときに気温がひくいと、めしべに花粉がついて実にな
っても、おおきくならない。これを「石ナス」という。石ナスはしぜ
んにはおちないので、みつけたらとってしまおう。

いし
石ナス

だんめん



は 葉が かれあがる
ような 病気に なったら
ぬいて すてるしか
ないのだ。

